授業改善プラン

地域名	北総教育事務所	学校名	神崎町立神崎小学校

1. 課題(これまでの全国学力・学習状況調査結果等から)

- ○読むこと(文章と図表などを結びつけながら正しく内容を読み取ることに課題がある。)
- ○書くこと(複数の条件が出されると、全ての条件を漏れ落ちなく書くことが難しい。)

2. 取組のポイント(仮説、改善方法等)

○教師に対する取組と児童に対する取組の両面から実践を行うこと、本校の強みである話す 力・聞く力を生かした手立てを講じることで、課題を解決することができると考えた。

3. 具体的な実践

- <教師に対する取組>
- ○全国学力・学習状況調査の結果分析の共有と問題解決に向けた手立ての検討
- ○教師の指導力アップのための相互授業参観
- <児童に対する取組>
- ○自分の考えをもち、主体的に伝え合う活動
- ○自分の言葉でまとめや振り返りを書く活動
- ○「言葉ブック」の活用

4. 成果

- ○全国学力・学習状況調査の結果を学校全体で共有したことで、課題解決に向けた方策を考えることができ、担当する学年の実態に応じて実践していこうという動きが見られた。
- ○伝え合いを軸に取り組んだことで、書くことへの抵抗感が和らぐとともに、自分の考えをより深めたり広げたりすることができた。

◆担当指導主事から(北総教育事務所 指導主事 山邉 学)

○神崎町立神崎小学校は、この1年間、全国学力・学習状況調査をもとにした課題の共有と解決策の検討といった、教師に対する取組と、学校の長所である「話すこと・聞くこと」の力を活用し、表現活動を行う中で「書く力」を高めるといった、児童に対する取組の両面から実践を行い、課題として掲げた「書くこと」について、児童の力を高めることができた。